

千里文化センター「コラボ」(大阪府豊中市)

|              |   |  |   |
|--------------|---|--|---|
| <p>外観・内観</p> |  <p>施設外観</p>  |  <p>1階 コラボひろば</p> |  <p>屋上庭園</p>   |
| <p>竣工</p>    | <p>2008年2月</p>  |  | <p>立地 地下鉄千里中央駅すぐ、千里中央地区再整備事業エリア</p>   |
| <p>施設概要</p>  | <p>階数:地上4階(1階がバスターミナル)<br/>敷地面積:3,140㎡<br/>延床面積:9,394㎡(バスターミナルを除くと7,330㎡)<br/>用途:市役所出張所、老人福祉センター、保健センター、図書館、公民館<br/>駐車場なし。(千里中央地区内の有料駐車場を利用)<br/>開館時間:8:30~21:00<br/>公民館は9:00~21:00<br/>図書館は平日10:00~20:00、土・日・祝10:00~17:00<br/>市役所出張所、老人福祉センター、保健センターは9:00~17:15<br/>休館日:年末年始のみ<br/>図書館は毎週月曜日、年末年始、毎月最終金曜日(8月、12月除く)、特別整理期間<br/>市役所出張所、保健センターは土・日・祝、年末年始<br/>老人福祉センターは第1・第3日曜の翌日、第2・第4・第5日曜、祝日(敬老の日は開館)</p> |  | <p>立地</p>   |
| <p>図書館</p>   | <p>・蔵書数約12万冊<br/>豊中市は中央図書館がなく複数の図書館に分散して所有。</p>   |  | <p>コンセプト等</p> <p>施設の愛称を公募により「コラボ」とした。英語で協働や協力を意味する「コラボレーション」の略。千里文化センターが、行政サービスや文化活動を通じて多くの市民の皆さんが利用・交流し、市民と行政の協働の場となること、構成する5つの施設(公民館・図書館・老人福祉センター・市役所出張所・保健センター)がひとつの建物に集まる利点が活かされることへの期待が込められている。</p>              |
| <p>ホール等</p>  | <p>・集会場(定員200人)、講座室、会議室等。<br/>・エントランスホールに面して、カフェと多目的な小スペース「コラボひろば」。</p>   |  |   |
| <p>特徴など</p>  | <p>・各施設長と地域団体の代表が参画する市民運営会議が、ここで行われる事業の評価や施設間連携事業のあり方の検討を行っている。<br/>・施設の一部「コラボひろば」と「屋上庭園」の運営について、毎年公募する千里文化センター「コラボ」市民実行委員会と毎年協定を結ぶ。コラボ広場では定期的に、多文化カフェ、通勤族カフェなど様々な事業を市民が企画運営している。</p>   |  | <p>運営</p> <p>千里文化センター「コラボ」を構成する5施設(新千里出張所、千里老人福祉センター、千里保健センター、千里図書館、千里公民館)が持つ多機能を活かすため、千里文化センターでは主に以下の業務を実施。<br/>1.千里文化センター「コラボ」の一元的な管理運営<br/>2.構成施設との連絡調整<br/>3.市民相互及び世代間の交流に関する事業の企画及び実施<br/>4.多目的スペースの使用受付及び承認</p> |
| <p>事業費</p>   | <p>—</p>  |  | <p>事業手法 事業コンペ(「千里中央地区再整備事業」のうちの一事業)※</p>  |

※大阪府、豊中市、財団法人大阪府千里センターの3社が所有する資産を事業コンペにより民間事業者グループ(代表:住友商事(株)、構成:阪急電鉄(株)、オリックス・リアルエステート(株)、阪急不動産(株)、(株)ヤマダ電機、(株)西大阪地所、(株)ミキシング、(株)竹中工務店)を採択し、事業者グループが一括して2006~2011年度にかけて周辺を含む再開発事業を実施



ルミエール府中(府中市市民会館・中央図書館 複合施設) (東京都府中市)

外観・内観



施設外観



市民会館 コンベンションホール



図書館前のロビー

|      |   |   |   |
|------|---|---|---|
| 竣工   | 2007年12月  | 立地  | 京王線府中駅より徒歩10分ほど   |
| 施設概要 | <p>階数:地下1階、地上5階<br/>                 敷地面積:5,863㎡<br/>                 延床面積:14,190㎡<br/>                 用途:図書館+市民会館<br/>                 駐車台数:71台(有料)<br/>                 開館時間:9:00~22:00<br/>                 休館日:第1火曜日、年末年始<br/>                 図書館は第1火曜日、第3月曜日とその翌日、年末年始、特別整理日</p> | <p>コンセプト等</p> <p>『新たな文化・情報・コミュニティ推進の拠点』<br/>                 従来型の地縁によるつながりである地域コミュニティだけでなく、共通の趣味や興味、問題意識をもつ人びとのネットワークが広がってきている中、そうした新しいコミュニティ活動も含めた推進拠点を目指す。また、施設については、府中市にふさわしい「水と緑」を意識し、環境に配慮したものとするとともに、豊かな「歴史」を感じられるものとし、障害者、高齢者などにもやさしい施設とする。<br/>                 (府中市市民会館・中央図書館複合施設整備事業 実施方針 2004年9月 より)</p> |   |
| 図書館  | <p>蔵書数約90万冊(平成26年度末現在)<br/>                 ・対面朗読室(ハンディキャップの方対象)、おはなしのへや(子どもたちへの読み聞かせ)<br/>                 ・自動貸出機<br/>                 ・ウィーンコーナー(友好都市・ウィーンヘルナルス区図書館から寄贈を受けたり、図書館が収集した資料等を配置)<br/>                 ・YALルーム(ヤングアダルトルーム、中高生向けの本・資料を揃え、学習、閲覧などに活用)</p>                     |   |   |
| ホール等 | <p>コンベンションホール飛鳥(最大700席、可動壁で4分割された状態が通常で、一体利用可能)</p>   |   |   |
| 特徴など | <p>・市民会館は平成27年度まで、SPC(特別目的会社)とは別で公益財団法人府中文化振興財団が指定管理者として運営。平成28年度~平成34年度はSPCの構成員である京王設備サービスが新たな指定管理者として採択。</p>  | 運営  | <p>SPC(PFI府中市市民会館・中央図書館株式会社)代表企業:株式会社大林組<br/>                 構成員:株式会社京王設備サービス、株式会社図書館流通センター、株式会社佐藤総合計画<br/>                 期間:2005年~2022年</p> |
| 事業費  | —   | 事業手法  | PFI事業   |



くわなメディアライヴ (桑名市)

|              |   |               |  |
|--------------|---|---------------|--|
| <p>外観・内観</p> |     <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> <span>施設外観</span> <span>図書館の読書コーナー</span> <span>多目的ホール</span> <span>勤労青少年ホーム 運動室</span> </p> |               |  |
| <p>竣工</p>    | <p>2003年10月</p>   | <p>立地</p>     | <p>JR・近鉄桑名駅より徒歩6分</p>  |
| <p>施設概要</p>  | <p>階数:地上5階<br/>                 敷地面積:3,191㎡<br/>                 延床面積:9,114㎡<br/>                 用途:3階・4階に中央図書館、2階に中央保健センターと勤労青少年ホーム、1階に多目的ホール、託児室、カフェテラス(タリーズコーヒー)<br/>                 開館時間:9:00~21:00<br/>                     託児室は9:00~17:00<br/>                     勤労青少年ホームは13:00~21:00<br/>                 休館日:毎週水曜日、年末年始<br/>                     図書館は毎週水曜日、年末年始、特別整備期間<br/>                     託児室は年末年始<br/>                     保健センター、勤労青少年ホームは土・日・祝、年末年始</p>                          |               |  |
| <p>図書館</p>   | <p>・蔵書数約34万冊(平成27年度)<br/>                 ・ホームページ上で蔵書、イベントなどを公開。郷土資料等をデジタル化。<br/>                 ・NPOと連携してイベントや行事、講演会等を開催。</p>   |               |  |
| <p>ホール等</p>  | <p>・多目的ホール(最大250人)<br/>                 ・全室使用の他、第1室から第4室を分割して利用できる。</p>   |               |  |
| <p>特徴など</p>  | <p>・全国初の図書館でのPFI導入事例。図書館では先進的にICタグによる管理、自動貸出機といった設備を備えている。</p>  |               |  |
| <p>事業費</p>   | <p>建物本体36億円</p>   | <p>事業手法</p>   | <p>PFI事業(平成46年までの30年間)</p>   |
|              |   | <p>コンセプト等</p> | <p>桑名のまちを開き、まちに開かれた「くわなメディアライヴ」<br/>                 知的な活動が生まれる地域文化情報発信(ライブラリー)と、健康な活動(ライフ)、また生き生きした交流活動(ライヴ)が芽生える空間として、桑名の「ひと育て」「まち育て」「歴史育て」に貢献することを目指す施設です。</p> <p>図書館は「いつでも・どこでも・誰でも」を基本理念とし、書籍・雑誌・インターネット・データベース・AVなどあらゆるメディアを提供。<br/>                 ・ボランティアによる読み聞かせ、保健センターとの連携によるブックスタートの支援、学校との連携による調べ学習のフォロー、サテライトカレッジの開催などを行うと共に、郷土に関する資料や行政資料・企業の資料などを積極的に収集し、郷土研究やビジネス支援の一翼を担う。<br/>                 ・これらの実現・実施は、行政と事業者との共同作業で、さらに、NPOやボランティアなど市民の力を結集して21世紀の新しい図書館を目指す。</p> |



みんなの森 ぎふメディアコスモス(岐阜県岐阜市)

|               |   |                   |               |                   |
|---------------|---|-------------------|---------------|-------------------|
| <p>外観・内観</p>  |   |                   |               |                   |
|               | <p>施設外観</p>   | <p>1階 ドキドキテラス</p> | <p>2階 図書館</p> | <p>せせらぎの並木テニテ</p> |
| <p>竣工</p>     | <p>2015年7月</p>  |                   |               |                   |
| <p>施設概要</p>   | <p>階数:地上2階<br/>敷地面積:14,725㎡<br/>延床面積:15,295㎡<br/>用途:中央図書館+市民活動交流センター+多文化交流プラザ等<br/>駐車場:約300台(有料)<br/>開館時間:9:00~21:00<br/>中央図書館は9:00~20:00<br/>駐車場は8:30~21:30<br/>スターバックスコーヒーは8:00~21:00<br/>休館日:毎月最終火曜日、年末年始<br/>スターバックスコーヒーは年末年始のみ</p>   |                   |               |                   |
| <p>図書館</p>    | <p>・蔵書数30万冊(収納能力90万冊)<br/>・閲覧席、学習席を約910席、曲線の屋根に県産材を利用、壁をなくし「グローブ」と呼ばれる展示や閲覧等のスペースを有する。金華山テラスなど屋外テラスも充実。</p>   |                   |               |                   |
| <p>ホール等</p>   | <p>・みんなのホール(230席)、みんなのギャラリー(展示ギャラリー)、ドキドキテラスなどのオープンスペース、スタジオ等を配置。</p>   |                   |               |                   |
| <p>特徴など</p>   | <p>・岐阜市出身の東京藝術大学の日比野克彦氏が開館前から関わり、市民参加によるオープニングイベントや秋の市民自主イベントを開催。図書館長を公募したことも知られる。<br/>・隣接して240mの並木道、広場を整備(有料で貸出)。<br/>・事業者を公募し、施設内にコンビニ(ローソン)がオープン時から出店し、その後、カフェ(スターバックス、2016年2月より)を併設。<br/>・隣接地には今後市役所新庁舎を建設する予定。</p>   |                   |               |                   |
| <p>事業費</p>    | <p>約103億円</p>   |                   |               |                   |
| <p>立地</p>     | <p>JR岐阜駅より約2km、岐阜大学医学部等跡地</p>   |                   |               |                   |
| <p>コンセプト等</p> | <p>【知・絆・文化の拠点】<br/>「知の拠点」の役割を担う市立中央図書館、「絆の拠点」となる市民活動交流センター、多文化交流プラザ 及び「文化の拠点」となる展示ギャラリー等からなる複合施設</p> <p>【施設の理念】<br/>「根から知を 枝葉でふれあい花さかせ 明日への種を創り育む」<br/>多くの人に役立つ知識にあふれ<br/>様々な活動を通じた人と人との交流を生み出し<br/>地域の文化とより良い地域社会の創造につながる<br/>都市の未来を築く礎となることを目指します。</p> <p>【施設のキャッチフレーズ】<br/>「ひとりでフムフム あなたとドキドキ みんなでワイワイ」<br/>「フムフム」エリア<br/>「知の拠点」。最新の知識、情報から、先人の知恵や経験の「宝庫」自ら、その扉を開いてください。<br/>「ドキドキ」エリア<br/>「文化の拠点」。芸術・文化との「ふれあい空間」芸術・文化活動の発表の場として、ご利用ください。<br/>「ワイワイ」エリア<br/>「絆の拠点」。様々なまちづくり活動をしている方々はもちろん人と人、人と情報の「交流空間」気軽にお立ち寄りください。</p> |                   |               |                   |
| <p>運営</p>     | <p>直営<br/>総合窓口等を専門事業者へ委託</p>  |                   |               |                   |
| <p>事業手法</p>   | <p>設計コンペ(伊東豊雄建築設計事務所)</p>   |                   |               |                   |